

2007年3月期決算説明会

2007年3月期 決算概要

2007年5月10日

日本ユニシス株式会社
代表取締役専務執行役員

白鳥 恵治

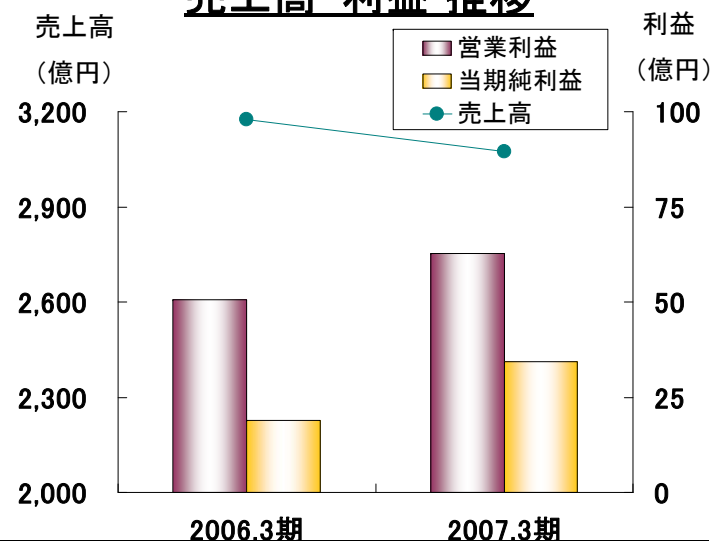
連結決算ハイライト

(百万円)

	2006.3期	2007.3期	増減額	増減率
売上高	317,486	307,455	▲10,031	▲3.2%
営業利益	5,065	6,278	+1,212	+23.9%
経常利益	4,870	6,646	+1,775	+36.5%
当期純利益	1,889	3,433	+1,544	+81.7%

- 売上高については、一部大口案件の次期へのスリップや選別受注などの影響により、前期比100億円の減収。
- 利益面に関しては、売上総利益の減少を販管費の削減によりカバーし、営業利益は前期比12億円の増加。

売上高・利益 推移



2007年3月期 売上高の状況

● 売上区分別 売上高

(百万円)

売上区分	2006.3期	2007.3期	増減額	増減率
サービス	195,470	193,178	▲2,291	▲1.2%
システムサービス	95,178	91,946	▲3,231	▲3.4%
サポートサービス	57,502	58,786	+1,284	+2.2%
アウトソーシング	26,529	24,826	▲1,702	▲6.4%
その他サービス	16,260	17,617	+1,357	+8.3%
ソフトウェア	49,439	47,973	▲1,466	▲3.0%
ハードウェア	72,576	66,303	▲6,273	▲8.6%
販売	58,892	53,813	▲5,078	▲8.6%
賃貸	13,684	12,489	▲1,194	▲8.7%
合計	317,486	307,455	▲10,031	▲3.2%

2007年3月期 損益の状況

● 利益区分別 損益

(百万円)

	2006.3期	2007.3期	増減額	増減率
売上総利益	68,934	63,196	▲5,738	▲8.3%
販管費	63,868	56,917	▲6,950	▲10.9%
営業利益	5,065	6,278	+1,212	+23.9%
経常利益	4,870	6,646	+1,775	+36.5%
特別損益	▲551	▲335	+216	—
当期純利益	1,889	3,433	+1,544	+81.7%

● 売上総利益比較

(百万円)

売上区分	2006.3期	2007.3期	増減額
サービス	47,359	41,530	▲5,828
ソフトウェア	15,226	15,471	+245
ハードウェア	18,799	18,927	+128
商標使用料	▲12,451	▲12,733	▲282
合計	68,934	63,196	▲5,738

● 2007.3期 営業利益分解

(単位: 億円)

06.3期 営業利益	51
サービス関連売上総利益減少	-58
営業支援費の計上区分変更	-24
不採算案件増加	-21
サポートサービス売上総利益減少	-38
その他利益増	+25
H/W、S/Wの売上総利益増加	+4
商標使用料増(為替の影響)	-3
販管費減少	+70
人件費減少	+17
研究開発費減少	+10
営業支援費、その他経費減少	+43
07.3期 営業利益	63

キャッシュフロー、バランスシート状況

● キャッシュフローの状況 (百万円)

	2006.3期	2007.3期	前期比
営業 C F	18,977	8,813	▲10,163
投資 C F	▲19,303	▲32,270	▲12,967
F C F	▲326	▲23,457	▲23,131

- フリーキャッシュフロー
 - ・アウトソーシングビジネスにおける先行投資の増加
 - ・商標使用料等の支払い
 - ・投資有価証券の増加

● バランスシートの状況 (百万円)

	2006.3期	2007.3期	増減額
総資産	243,931	237,861	▲6,069
負債	162,410	150,843	▲11,567
純資産*	81,520	87,018	+5,497

*2006.3期 資本の部+少数株主持分

- 総資産/負債
 - 商標使用料の一括払い完了により資産および負債の計上がなくなりそれぞれ減少

(百万円)

有利子負債	65,196	78,728	+13,531
(純有利子負債)	(34,359)	(55,492)	(+21,133)

- 有利子負債
 - 上記CF、資金需要に対応するため、長短借入金にて調達

2008年3月期 連結業績見通し

● 現時点の業績見通し

(百万円)

	2007.3期	2008.3期予	増減額	増減率
売上高	307,455	318,000	+10,545	+3.4%
売上総利益	63,196	77,200	+14,004	+22.2%
販管費	56,917	58,200	+1,283	+2.3%
営業利益	6,278	19,000	+12,722	+202.6%
経常利益	6,646	18,500	+11,854	+178.4%
当期純利益	3,433	10,000	+6,567	+191.3%

- 売上高は、引き続き採算重視の受注選別を行うものの、前期からの延期案件があり3.4%増収する見込み
- 営業利益は、商標権等使用料の減少127億円の影響により大幅に改善の見込み

※ (株) ネットマークスの公開買付けに伴う業績への影響については織り込んでおりませんので、公開買付け終了後にあらためて見通しを公表する予定です。

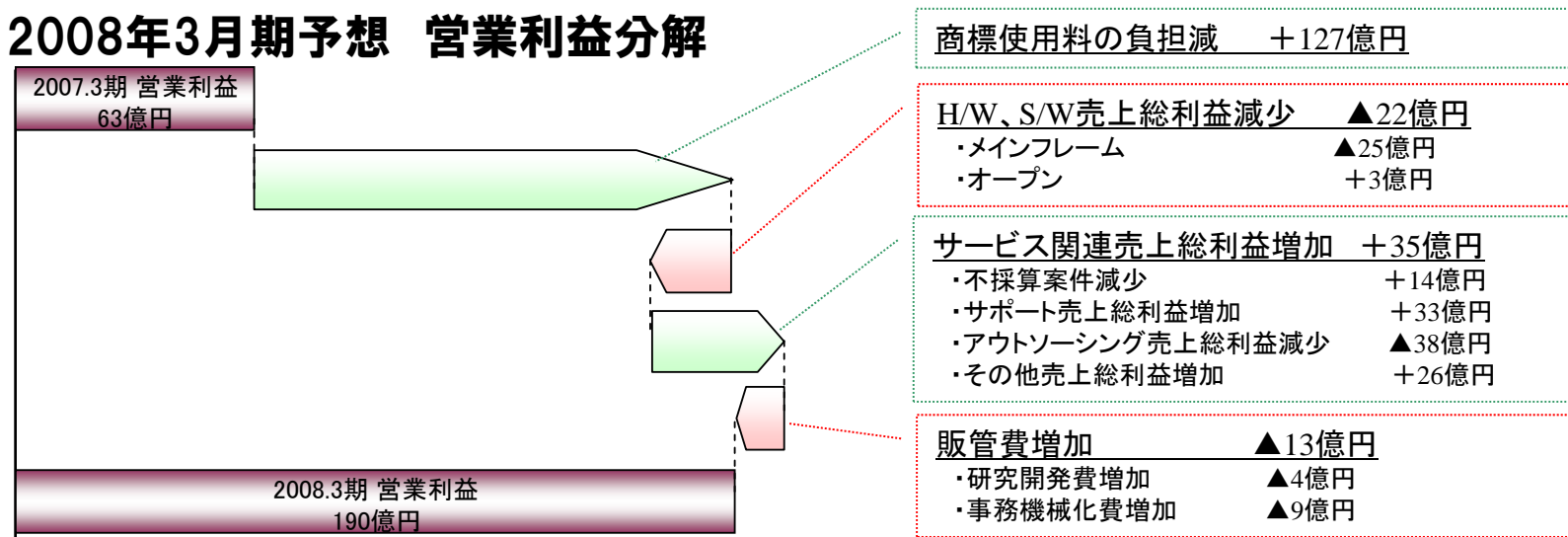
2008年3月期 区分別売上／利益見通し

● 区分別売上／売上総利益比較

(百万円)

売上区分	2007.3期		2008.3期予		増減額	
	売上高	売上総利益	売上高	売上総利益	売上高	売上総利益
サービス	193,178	41,530	200,300	45,000	+7,122	+3,470
ソフトウェア	47,973	15,471	50,000	15,300	+2,027	▲171
ハードウェア	66,303	18,927	67,700	16,900	+1,397	▲2,027
商標使用料		▲12,733		—		+12,733
合計	307,455	63,196	318,000	77,200	+10,545	+14,004

● 2008年3月期予想 営業利益分解



2007年3月期決算説明会

成長計画2007－2008

2007年5月10日

日本ユニシス株式会社
代表取締役社長

靱井勝人

2006年度の取り組み

顧客が安心してまかせられる企業グループを
目指し、事業機会を徹底的に発掘

200703期



事業機会の発掘

事業の本格拡大

スリム化・効率化

2006年

6月 USOLベトナムコーポレーション 設立
品質保証部 新設

7月 米国サンノゼ事務所 開設

8月 ケンブリッジ・テクノロジー・パートナーズ 子会社化

9月 育児関連制度 改定

11月 OSSビジネスセンター 設立



2007年

1月 USOLホールディングス、地域開発会社設立発表

2月 ユニアデックスとKDDI ICTサービス分野で提携



成長に向けた施策

- ... OSSビジネスへの本格参入(06/11)
- ... ユニアデックスとKDDIの提携(07/2)

働きやすい職場環境、人材の育成・確保

- ... 育児介護制度を大幅改革(06/9)
- ... USOLベトナム設立(06/6)

「成長計画」2007年度

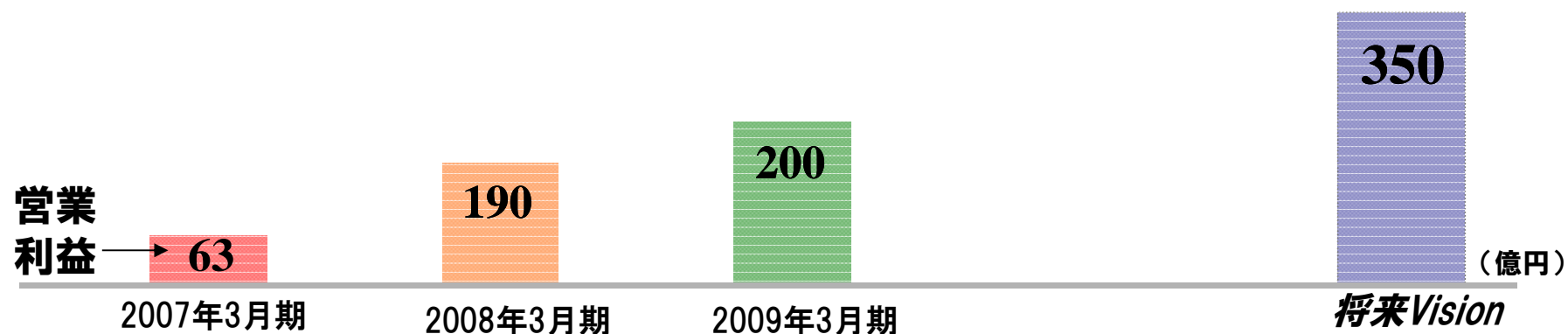
成長計画を継続し、さらに
事業拡大に向け体制を強化

200803期



事業部収益責任の明確化：事業部(プロフィットセンター)へのコスト集約

問題点の見える化

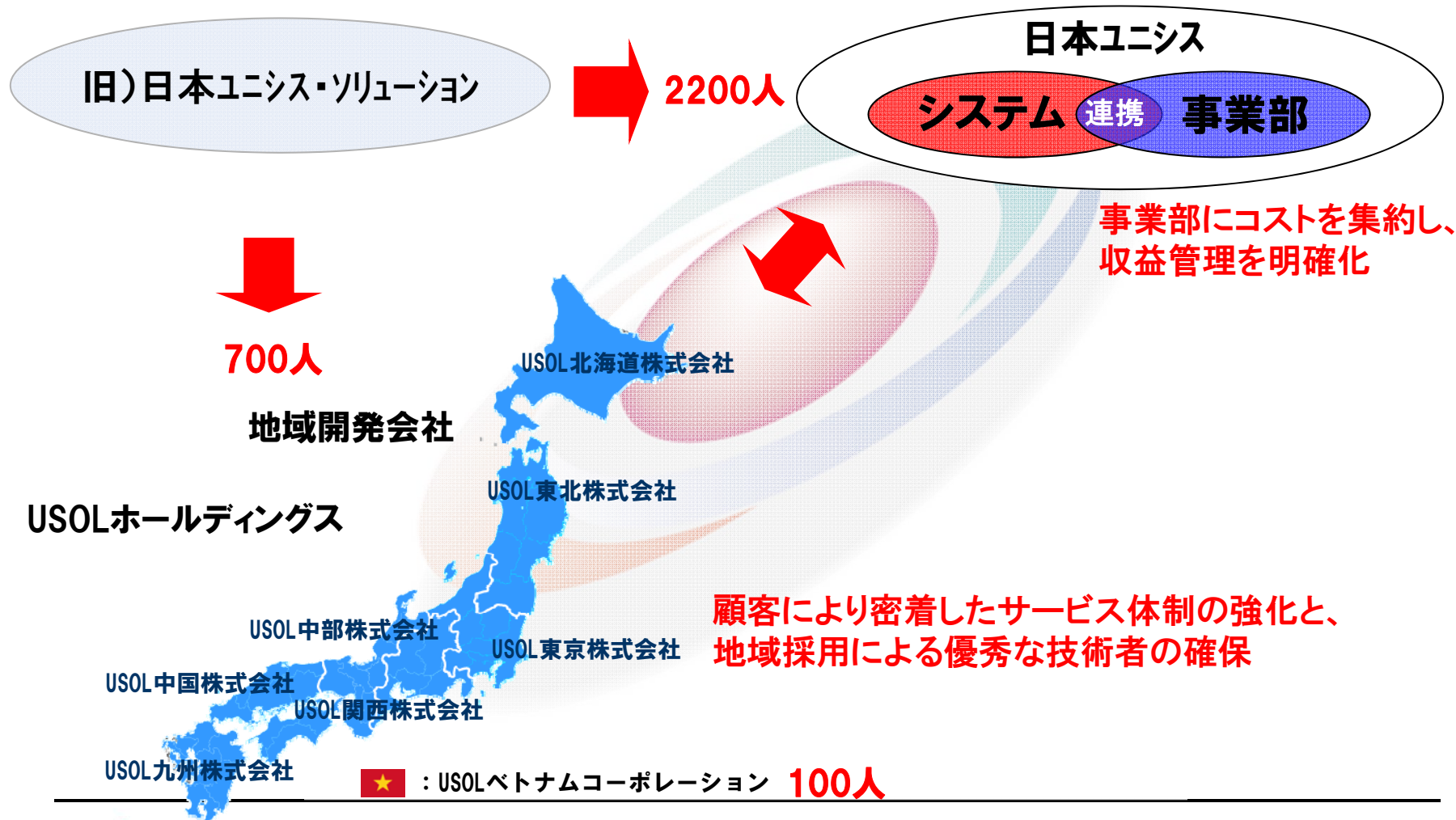


(*)現時点での見通しであり、(株)ネットマークストOB後の見通しは改めて発表の予定

サービス体制の強化①

製販の一体化

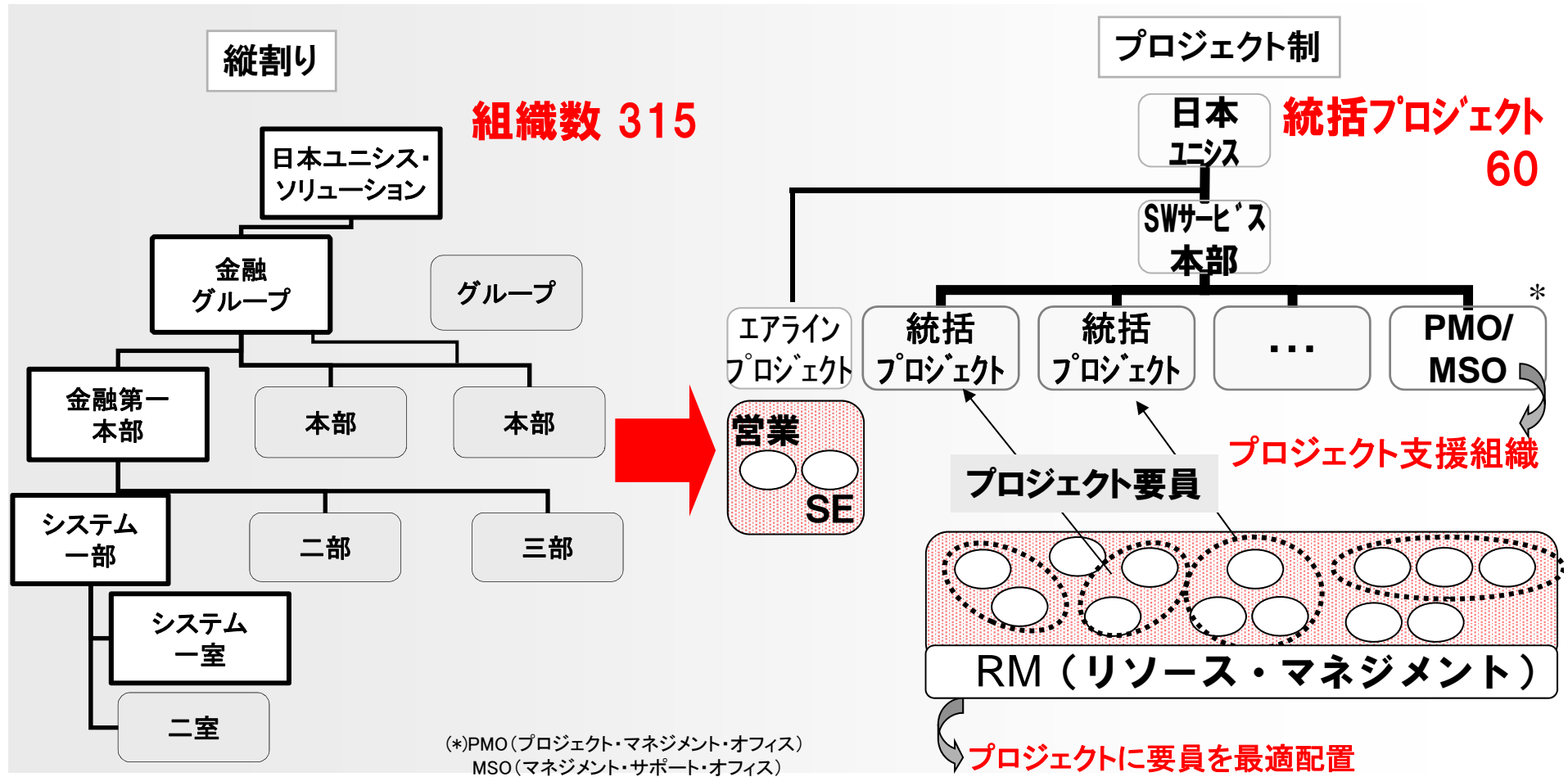
営業とシステムサービス部門を集結し、お客様へのさらなる一体化サービス



サービス体制の強化②

プロジェクト型組織編成

- ✓ 案件の状況に応じた柔軟なプロジェクト編成を可能に
- ✓ 組織長であったシニアSE (PMを含む) がプロジェクトにより専念可能に



サービス体制の強化③

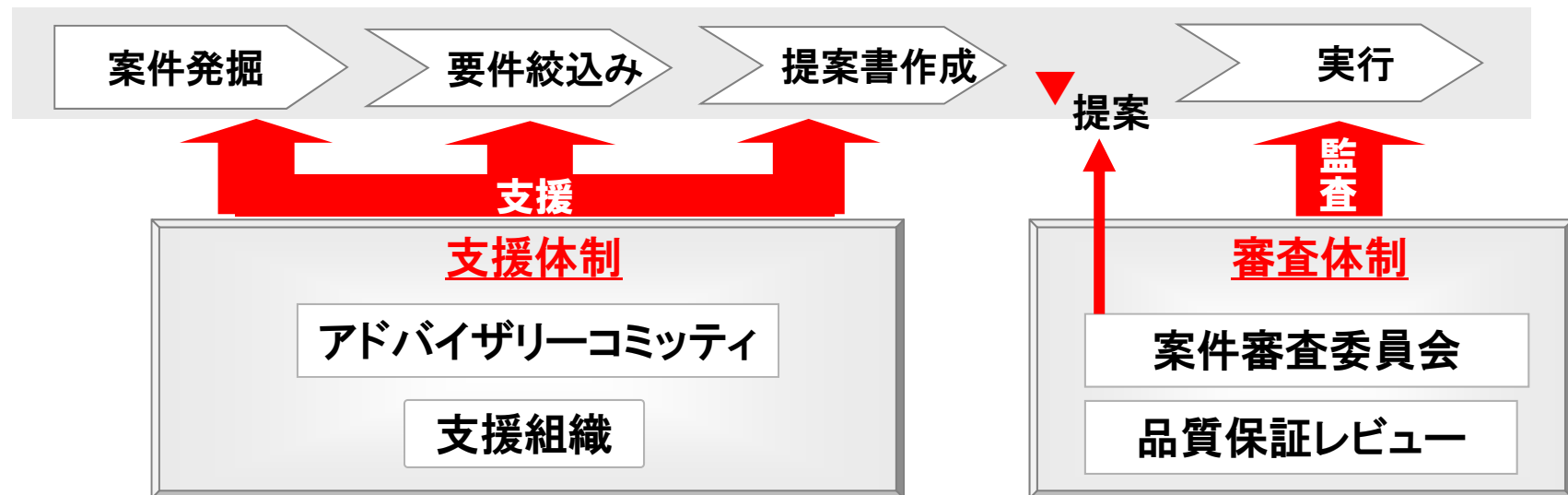
支援＋審査

案件発掘の段階から、豊富なプロジェクト経験者による「アドバイザリーコミッティ」を開催

適切な助言 → リスクの顕在化 → 提案内容の質の向上
支援組織を構成

提案段階からプロジェクト実行中の審査体制をさらに強化

提案前～本稼働まで「案件審査委員会」にてレビューし、実行(継続)可否を決定
実行中のプロジェクトに対して、「品質保証レビュー」を実施して品質管理を徹底

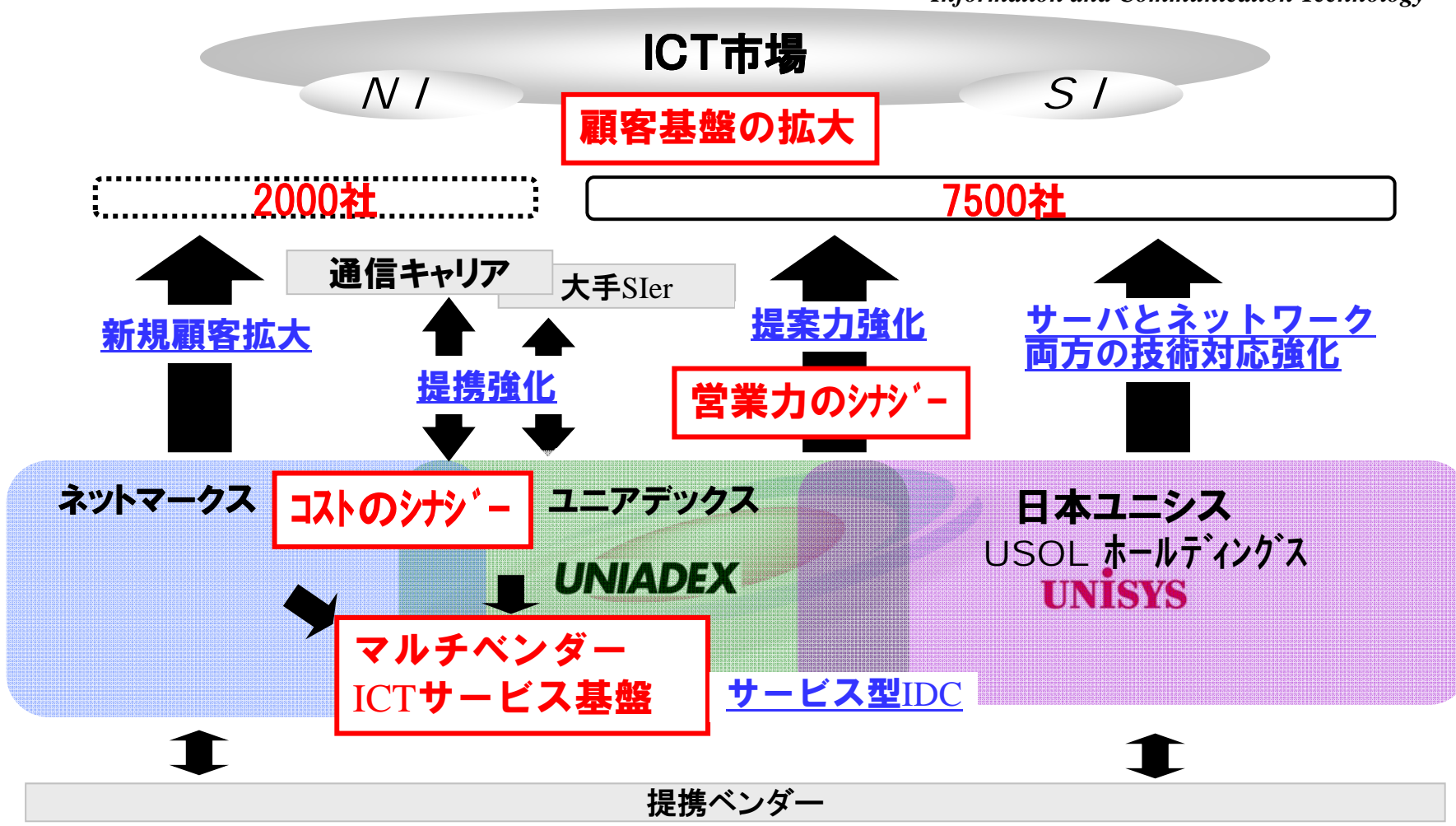


ICT事業体制の強化

ICTサービス基盤の構築

ICT市場へのフルラインサービス投入と収益体制を確立

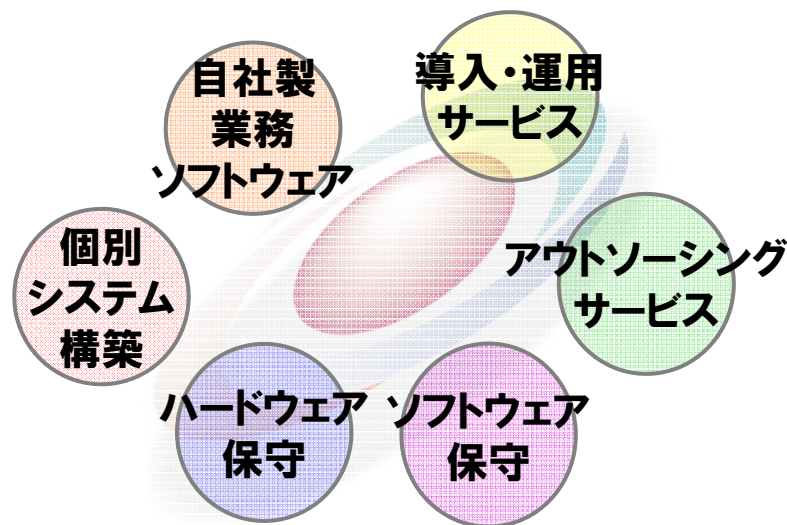
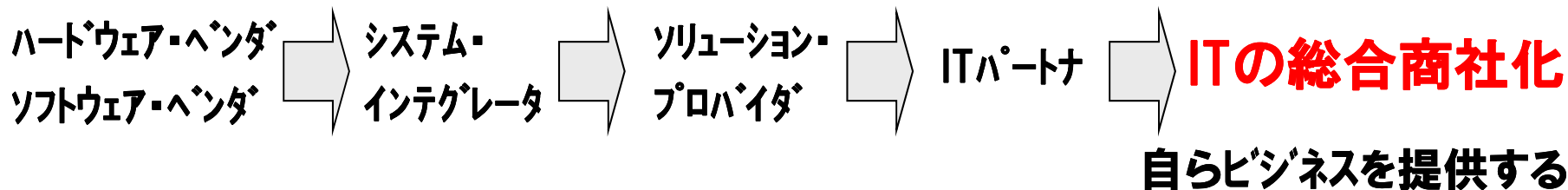
**Information and Communication Technology*



事業の本格展開に向けて

日本ユニシスグループが目指す方向性

「お客様に最適なシステムを提供する」だけでなく、
自らビジネス、サービスを提供する「事業主体」を目指す



技術力

業務知識

総合力

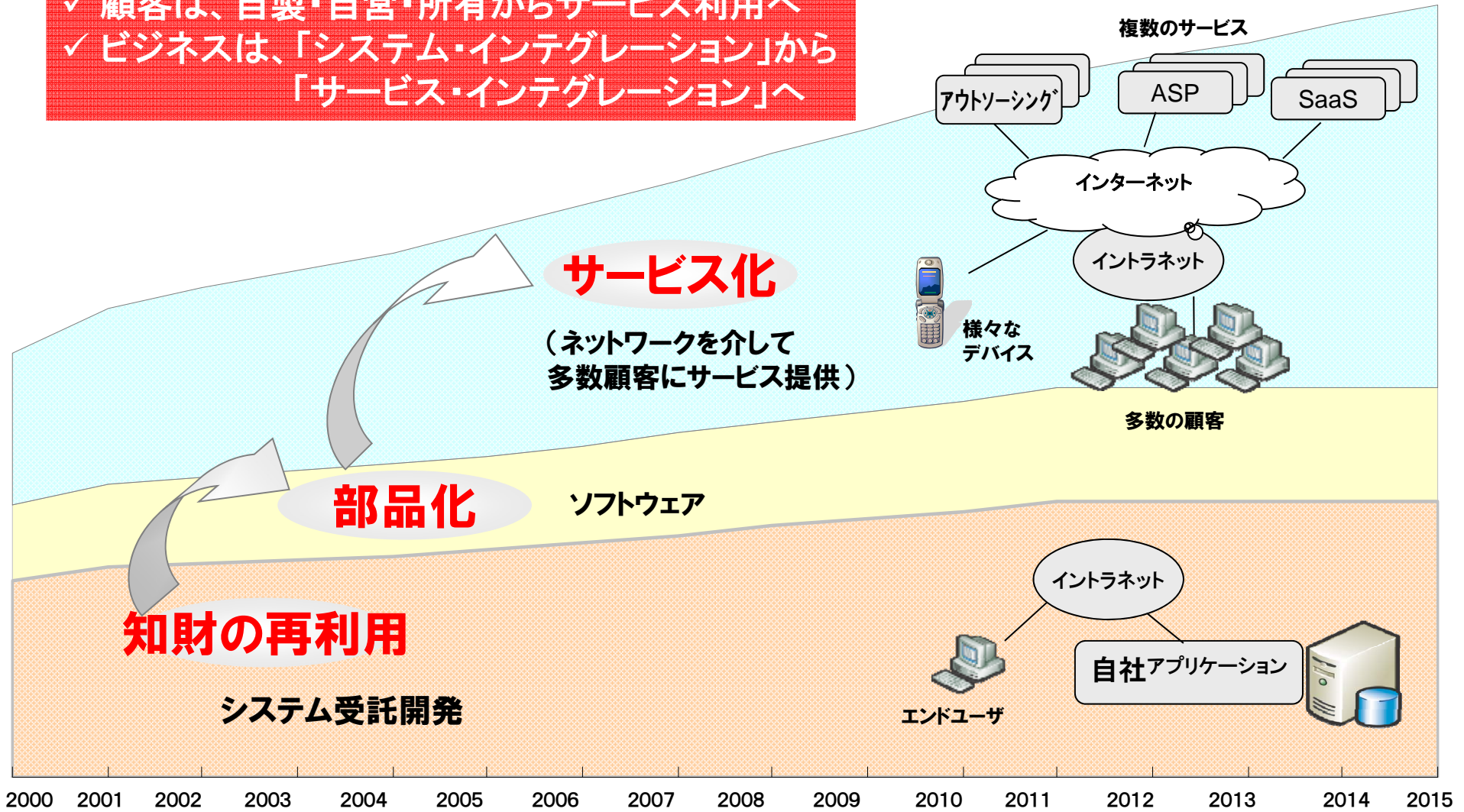
顧客基盤

事業ノウハウ

さらなる成長を目指して

新たなビジネスモデルへの挑戦

- ✓ 顧客は、自製・自営・所有からサービス利用へ
- ✓ ビジネスは、「システム・インテグレーション」から「サービス・インテグレーション」へ



U&U

Users & Unisys

www.unisys.co.jp

UNISYS

(注)本資料で記述しております業績見通し等の予測数値は、現時点での入手可能な情報による判断および仮定に基づき算定しており、リスクや不確定要素の変動および経済情勢等の変化により、実際の業績は、本資料における見通しと大きく異なる可能性があることをご承知おきください。
また、本資料は投資判断のご参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。